

### 月平均 500mb 天気図. 1988 年 3 月

(破線は平年からの偏差. 単位:m)

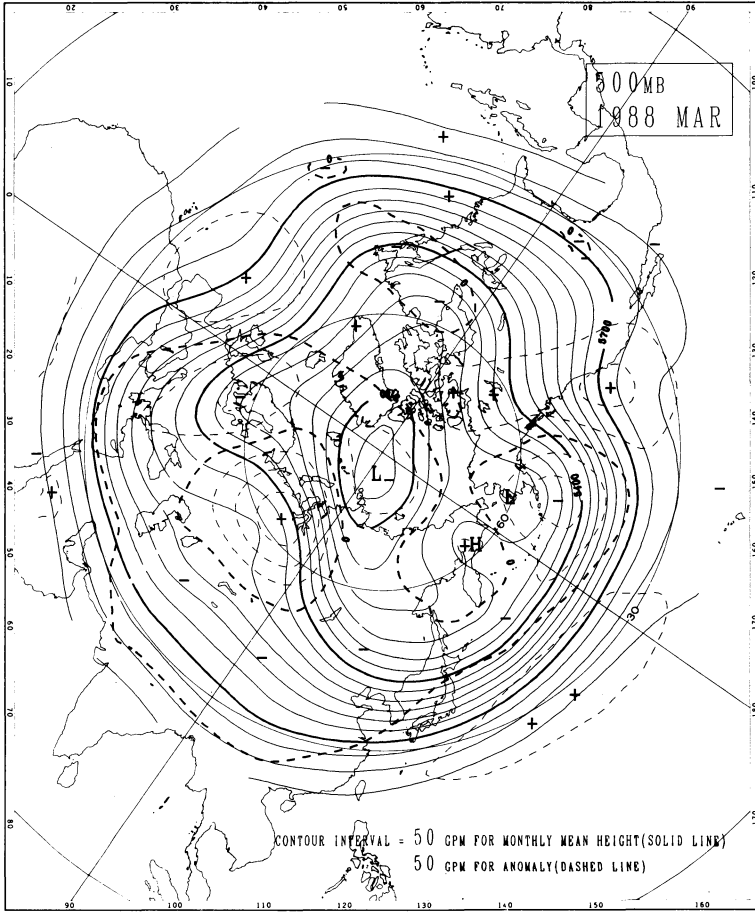


表 1 昭和63年 3月の気候表

地点名	気温 ℃	偏差 ℃	DT/SD	降水量 ミリ	比率 %	降水 階級	地点名	気温 ℃	偏差 ℃	DT/SD	降水量 ミリ	比率 %	降水 階級
パリ	7.0	-0.2	-0.1	99	309	6	カサブランカ	14.6	-0.1	-0.1	15	27	1
ベルリン	3.1	-0.8	-0.4	65	217	5	ニオロドサヘル	30.1	1.2	2.0	0	—	—
ローマ	10.6	-0.3	-0.2	33	63	2	プレトリア	22.0	2.5	3.1	132	147	5
アテネ	—	—	—	—	—	—	バンクーバー	6.8	1.0	0.9	138	144	5
モスクワ	-1.0	3.2	1.2	38	115	—	ニューオーリンズ	16.1	0.3	0.1	226	166	5
オデッサ	3.4	1.7	0.7	91	455	6	セントルイス	7.3	1.1	0.4	120	154	5
ニューデリー	22.5	-0.4	-0.3	48	282	5	サンフランシスコ	13.6	1.8	0.8	1	1	0
カルカッタ	28.0	0.1	0.1	11	41	3	ニューヨーク	6.1	1.2	0.5	50	47	1
ボンベイ	26.5	-0.4	-0.6	0	—	4	マナウス	—	—	—	—	—	—
ホンコン	16.8	-1.4	-1.0	41	59	3	リオデジャネイロ	—	—	—	—	—	—
チャンチュン	-3.5	0.3	0.1	7	70	3	ロサリオ	22.6	2.2	2.0	256	186	5
ベキン	4.4	0.0	0.0	9	100	3	ホノルル	24.4	1.7	1.9	17	23	3
シャンハイ	7.4	-0.9	-0.7	84	104	3	タヒチ	27.2	0.7	1.0	560	459	5
バンコク	30.4	1.2	1.7	3	9	—	ダーウイン	28.9	0.6	0.9	335	122	4
マニラ	—	—	—	—	—	—	キャンベラ	17.0	-0.5	-0.6	17	28	2

## 3月の世界の天候

## ① 日本南部・中国南部の多雨

日本南部から中国南東部、中部にかけて前線が現れやすく、大分 178 mm (平年比 2 倍)、昌都 22mm (3.1倍) など広い範囲で多雨となった。

## ② 中国中部・南部の低温

500 mb 高度場でみると中国中・南部は広い負偏差域の中にあり、成都 8.3°C (平年差 -3.8°C)、南寧 14.2°C (-3.1°C) など気温の低くなった所があり、南部では冬穀物の生育に遅れがでている。

## ③ 南アジア・東南アジアの高温

インド中部から南部にかけては先月に引き続き高温となった。またインドシナ半島からフィリピンにかけての高温傾向も続いた。特にタイの高温が目立ちチャンポンでは月平均気温が 29.8°C (+2.6°C) であった。

## ④ インドネシア・オーストラリア北部の多雨

インドネシアからマレーシアにかけては多雨となり、マレーシア西部では洪水の発生が伝えられた。またインドネシアから続くオーストラリア北部でも多雨となった。アリスプリングスでは平年の 12.3 倍にあたる 222 mm の降水を記録し、道路が寸断されるなどの被害が出た。

## ⑤ ヨーロッパの多雨

ドイツを中心にイギリス、スイス、東ヨーロッパなどで記録的な多雨となった。特に西ドイツではほとんどの

観測点で平年の 3 倍以上の雨になり、雪解けと重なって河川の水位が上昇し浸水した地域が出た。イギリスでも気象送信所が水害で 2 日にわたりヨーロッパの気象電報を配信できない事態が発生した。一方、スペイン、ポルトガルではかなりの少雨となっている。

## ⑥ アフリカ西部の高温

アフリカ西部ではマリのモプチで 31.6°C (+2.8°C)、セネガルのサンルイで 25.8°C (+3.6°C) などの高温となった。

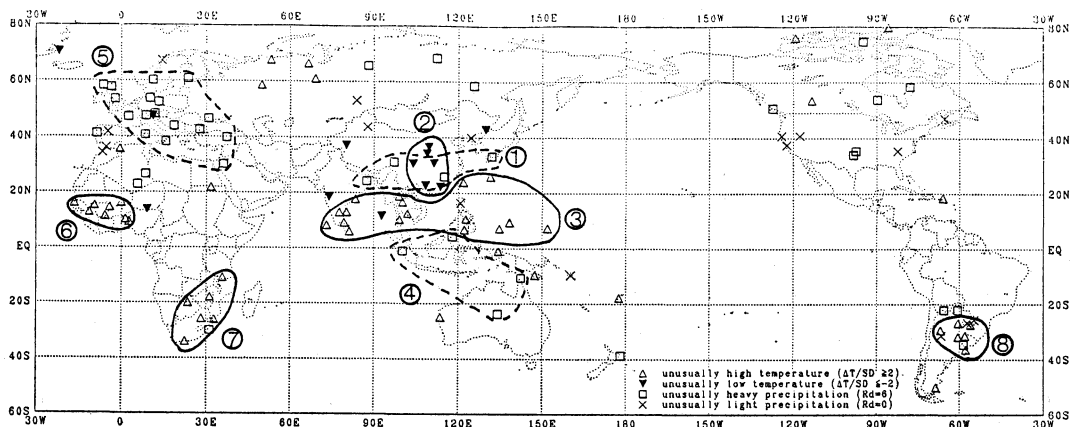
## ⑦ アフリカ南部の高温

アフリカ南部では昨年 11 月以来の高温がなお続いており、南アフリカのプレトリアで 22.0°C (+2.5°C)、モザンビークのプトで 26.9°C (+2.0°C) などとなった。なお、ジンバブエ、南アフリカ東部から南部にかけては南アフリカのダーバンで平年の 2.5 倍にあたる 313 mm の降水となるなど多雨となり、雨が長引いて農作物への被害が懸念された所もあった。

## ⑧ 南米中部の高温

アルゼンチン北部からブラジル南部にかけてパラグアイのエンカルナシオン 26.3°C (+2.5°C)、アルゼンチンのレジステンシア 27.1°C (+2.9°C) などの高温となった。アルゼンチンとウルグアイでは局地的に雷雨があり多雨となった地点があった。

(気象庁長期予報課 小泉 耕)



1988年3月の世界の異常天候分布図  
図中の番号は、本文中の番号と対応している。

1988年3月の気候表の説明

降水階級は、1931—1960年のデータに基づく五分位値。0は最小値より小さい場合、6は最大値より大きい場合。

1988年5月